

<目指す学校像>
生徒が「日本一だ」と誇りをもって
卒業することができる学校

<学校教育目標>
志高く 心豊かな生徒
主体的に学び、考える生徒
たくましく生きる生徒

熊谷東中学校だより
第10号

東雲

令和4年2月28日発行

4つの実践

- 〇箸ごはんをしっかりと食べる。
- 〇呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 〇「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 〇友だちをたくさんつくる。

3減運動

- 減** テレビの時間を減らします。
- 減** ゲームの時間を減らします。
- 減** スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方の宣言

自分や周りの人の情報を守ります。

他人を尊重します。

インターネットにはつながる情報はフィルタリングを設定して見ます。

熊谷市立熊谷東中学校校長 伊藤 幸男

この問題を解けますか？

～限りなく日本一に近い成績を取る熊谷の小中学生の一人として取り組むべきこと～

熊谷市立熊谷東中学校長 伊藤 幸男

右の問題は、昨年6月に実施された「全国学力・学習状況調査」小学校6年生の算数の問題の一部です。がっ中学生は中学生ですから、正解を導きだせるはずですが、念のため考えてみて下さい。

調査結果の分析によれば、全国110数万人の小中学生で正解を解答した児童の割合はどれくらいだったと思いますか。何と正答率は55.1%で、約半数程度の児童しか解けなかった事実が明らかになりました。驚くべき数字だと思えます。

この問題で出題者は、**図形(三角形)を構成する要素(底辺と高さ)の関係の理解は出来ているか、そして基本図形の面積を求める公式の理解があり、それを活用できるかどうかを試しています。**小学校6年生として基礎的、基本的な学習事項であり、現在の学習指導要領に従えば、「知識・技能」の部分の力を見る問題と言えます。しかし、約半分の児童はこの「知識・技能」が習得できていないことが判明したわけです。専門家は、この問題を正答できなかった児童には2つの原因があると説明しています。

①この図では、面積を求めるのに関係のない辺の長さまで示されてしまっているため(教科書の例題では、2辺の長さが示されていることがほとんどのようです)、図の中のどの数値を用いて解けばよいかという点から考えなければならなかったために正答が導き出せなかった。

②単純に三角形の面積を求める公式が分からない生徒が多かった。答案を点検すると、「底辺×高さ÷2」の「÷2」を忘れているミスが相当数あったと言います。

「底辺」や「高さ」といった用語に関する「知識」が不十分なことや、面積の公式を正しく使うことができないという「技能」不足が大きく浮き彫りになったわけです。「思考力・判断力・表現力」の育成が強調される昨今ですが、その目標の素地となる「知識・技能」の習得は、どの教科の学習でも最重要ポイントです。

この「面積」の問題を含めて、現3年生が受験した「全国学力・学習状況調査」中学3年生版についても、次のリンク(<https://www.nier.go.jp/21chousa/21chousa.htm>)をたどれば問題や解説が見られるようになっています。2年生は、2か月後の4月19日にこの調査を受験することになります。今年、国語、数学、理科の3教科です。自分には1、2年生の授業で学んだはずの「知識・技能」が身についているかどうかを大至急確認した上で、当日の調査にぜひ挑戦してほしいと思います。学年末の宿題として必ず取り組んでください。

図1のような直角三角形があります。

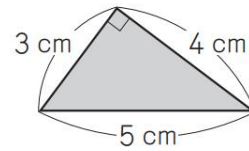


図1

- (1) 図1の直角三角形の面積は何 cm^2 ですか。
求める式と答えを書きましょう。





熊谷東中歳時記(2月)

東

1年生命の授業



2月1日(火)に、ピンクリボンの会の5人の方々から、1年生に対して「生命(いのち)の授業」を実施していただきました。「がん」という病気を題材にして、それぞれのご経験から今ある尊い命を大切にすることの重要性を話していただきました。生徒たちはより深く、自分の命や相手の命について考えられたのではないかと思います。



後期スキルゲットタイム



後期も期末テストを挟んで、基礎学力定着のためにスキルゲットタイムを朝の10分間で実施しています。生徒の皆さんには、年度末の復習をする機会にしてほしいですね。進級の準備にもなりますので活用してください。

1,2年性教育

1年生に対して2月8日(火)に助産婦の方から、2年生に対しては同じ週に養護教諭からそれぞれ性教育の講演会や授業を実施できました。発達段階に合わせた内容で、話を聞いたり、話し合いをしたりと性に関して考える時間がつくれました。今後の教育活動の中でも、継続して指導していきたいと思っています。



3年生臨時休業

2月14日(月)～2月25日(金)まで、熊谷市内中学校の3年生は新型コロナウイルス感染予防のために臨時休業の対応をしました。その間、本校は朝とお昼にオンラインで健康観察を行いました。後期期末テストや公立入試のための事前指導は実施しました。無事、予定どおり受検日程を終えましたので、まずは一安心でした。



くまなびスクール最終日

今年度本校で予定されていた「くまなびスクール」の日程がすべて終了しました。4名のくまなびスクール学習支援員の方々からの支援により、参加者が昨年度より20%増え、ここで学んだことを成績アップにつなげられたのではないかと思います。来年度も予定されています。ぜひ多くの生徒に活用してもらいたいと思います。

